

女教師 汚れた放課後 (1981)

メディア 映画

ジャンル エロティック

製作国 日本

色彩 Color

時間 66分

初公開日 1981/01/23

映倫 R-18

【解説】

田中陽造が脚本を執筆し、根岸吉太郎がメガホンをとったロマンポルノ。「女教師」シリーズの第四作で、風祭ゆきが主演した。

高校教師の倉田咲子は、警察から電話で呼び出された。野本スエ子という生徒を引き取ってほしいとのことだったが、咲子は彼女の担任ではなかった。スエ子は咲子が秋田で教育実習したときの生徒で、咲子のことを慕っているという。咲子は秋田の学校のトイレで黒い覆面をした男に強姦されるという暗い過去を持っていた。そしてシンナーのにおいをたよりに、咲子は末吉という男を警察に突き出していた。実はスエ子は末吉の娘で、家庭崩壊の憂き目に遭っていたのだった。だが強姦の真犯人が逮捕され、末吉の無罪が確定する。

【クレジット】

監督 根岸吉太郎

製作 岡田裕

企画 進藤貴美男

脚本 田中陽造

撮影 米田実

美術 徳田博

編集 川島章正

音楽 甲斐八郎

助監督 鈴木潤一

出演 風祭ゆき

太田あや子

三谷昇

鹿沼えり

小池雄介